

平成23年3月10日

「志賀原子力発電所における石川県・志賀町への連絡基準に係る覚書」  
連絡区分Ⅲに係る連絡（平成23年2月分）について

本日、北陸電力(株)から、連絡基準に係る覚書連絡区分Ⅲ（定期的に連絡するもの）に該当する事象の平成23年2月分として下記のとおり連絡があった。

いずれの事象についても、立入調査を実施し、発生状況や対策等を北陸電力から聴取している。

1. 志賀2号機 制御棒駆動機構の制御回路の不具合について

機器の確認作業の中で、制御棒駆動機構の駆動電源を入れたところ、全制御棒205本のうち2本の制御棒の制御回路に不具合があったもの。

原因は、消耗品である電子基板の故障であり、北陸電力では、予備品と交換した。

2. 志賀1号機 使用済のハフニウムフラットチューブ型制御棒のひびについて

原子力安全・保安院からの指示文書に基づき、使用済燃料貯蔵プールに保管していた使用済のハフニウムフラットチューブ型制御棒4本のひびの有無について確認したところ、1本の制御棒のシース（2箇所）にひびを確認したもの。

なお、このひびは従来から制御棒の使用に伴って発生することが知られており、制御棒の健全性に影響を与えるものではない。

連絡区分Ⅲ：原則として翌月10日までに連絡するもの

参 考：北陸電力HP

<http://www.rikuden.co.jp/mreport/index.html>

原子力安全対策室

県庁内線 4234

直 通 076(225)1465

## 志賀原子力発電所 2号機 制御棒駆動機構駆動制御回路の不具合について

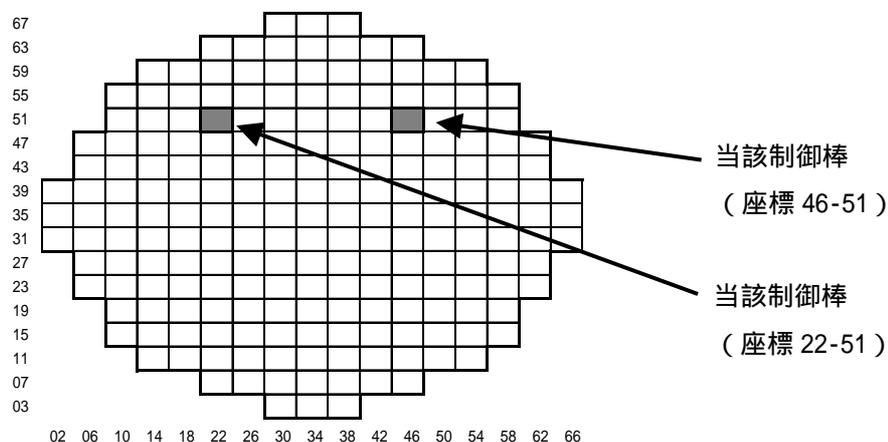
停止中の志賀原子力発電所 2号機において、平成 23 年 2 月 3 日 23 時 20 分頃、機器の確認作業の中で、制御棒駆動機構の駆動電源を投入したところ、全制御棒 205 本の内 2 本の制御棒の制御回路において、不具合を確認しました。

原因は、消耗品である電子基板の故障であり、当該基板を予備品と交換し、復旧しました。

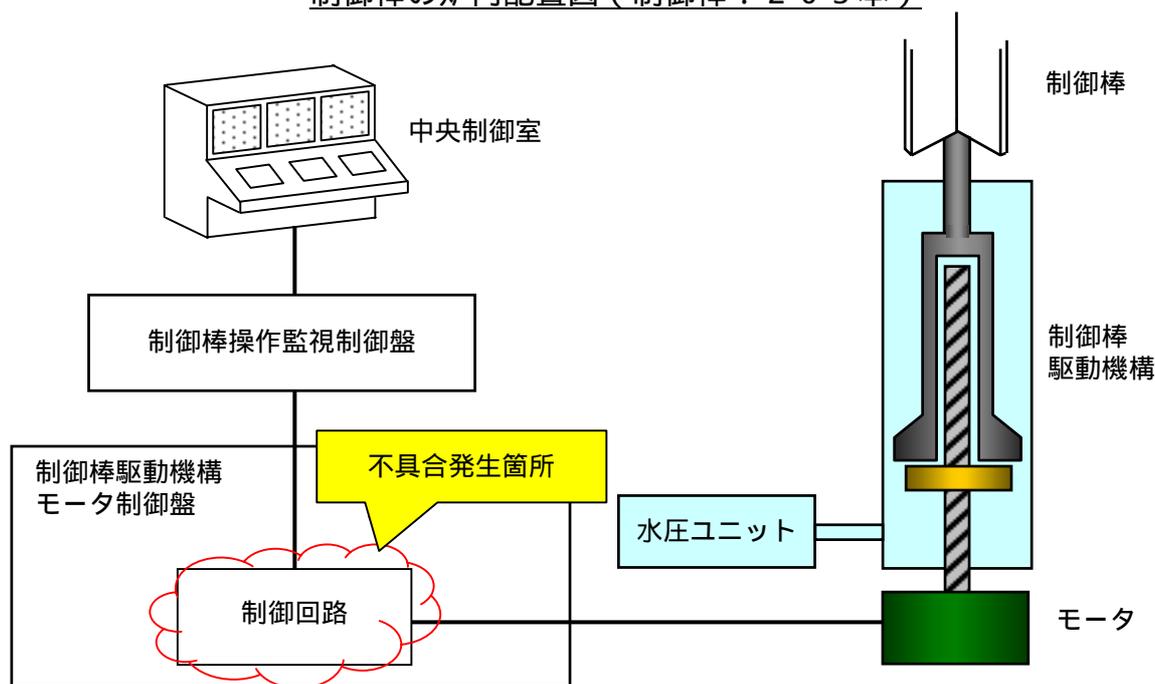
本事象による外部への放射能の影響はありません。

### 制御棒駆動機構の駆動電源

2号機の制御棒駆動機構は、従来の水圧方式に微動可能な電源駆動方式を加え、制御棒駆動源の多様化を図っている。制御棒は、通常時は電源駆動により調整し、緊急挿入時は水圧により挿入する。



制御棒の炉内配置図 (制御棒：205本)



制御棒駆動機構概要図

## 志賀原子力発電所1号機 使用済ハフニウムフラットチューブ型制御棒のひびについて

原子力安全・保安院からの指示文書<sup>1</sup>に基づき、志賀原子力発電所1号機の使用済燃料貯蔵プールに保管している使用済のハフニウムフラットチューブ型制御棒（4本）のひびの有無について確認したところ、1本の制御棒のシース<sup>2</sup>（2箇所）にひびを確認しました。

このひびは従来から制御棒の使用に伴って発生する可能性があることが知られており、制御棒の健全性に影響を与えるものではありません。

なお、当該制御棒は再使用することはありません。

本事象による外部への放射能の影響はありません。

### 1 原子力安全・保安院からの指示文書

制御棒のひびに関する対応について（指示）（22原企課第110号）

### 2 シース

制御棒の構造部材の1つで、中性子吸収材であるハフニウムの入った部材を支持して（包んで）いるもの。

